

タブレット端末の活用について

1. 農地パトロール(利用状況調査)
2. 所有者・耕作者への意向の把握
3. 活動記録での活用
4. 総会・打ち合わせ等での活用
5. タブレット端末の活用に向けて

令和5年2月
(一社)全国農業会議所
(一社)千葉県農業会議

1. 農地パトロール(利用状況調査)

課題① 事前準備および調査結果の集計



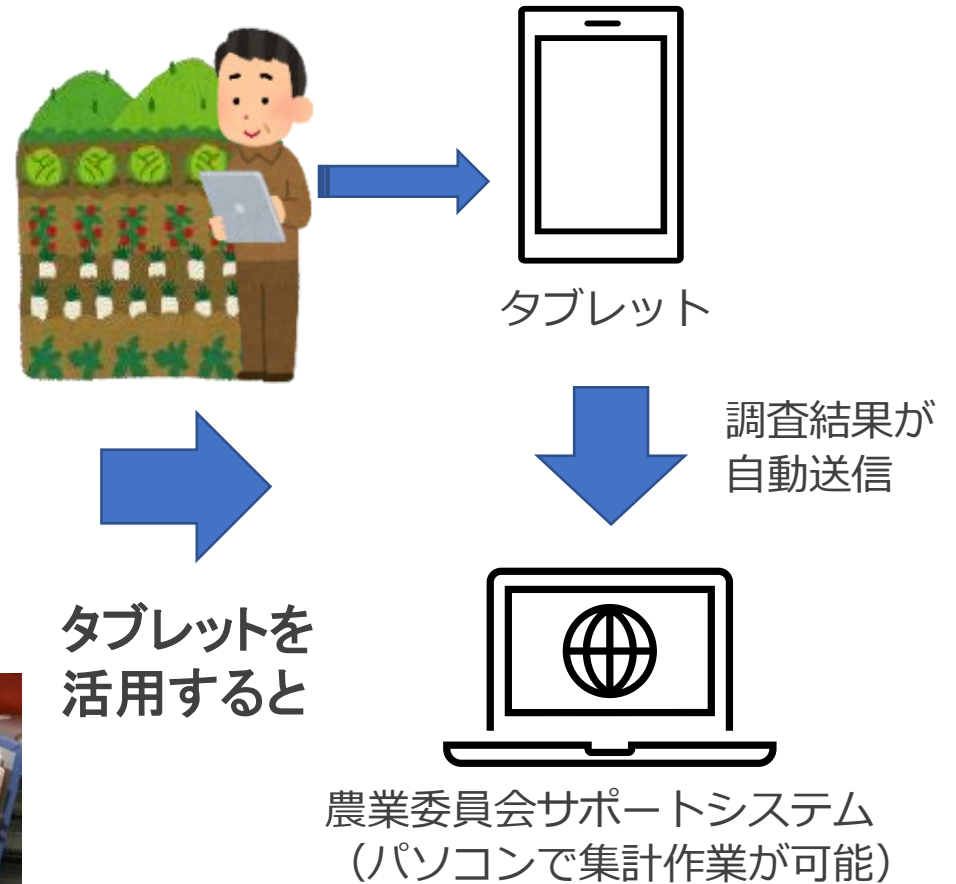
A1サイズの地図で農地パトロールを行う様子



紙の地図に手作業で蛍光ペンで色塗りする様子



1年間の関係書類



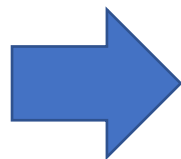
- ・紙の地図の準備は不要
- ・手作業による調査結果の集計は不要
- ・関係書類の保管も不要

1. 農地パトロールでの活用

課題② 写真の記録及びその管理



大量の写真を整理するのは多大な労力



タブレットを
活用すると



**現地で撮った写真と農地が
自動的に結びつく
⇒管理労力が大幅に削減**



農地の写真は見分けにくく、写真だけではどの農地かの特定が困難

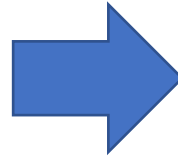
課題③ 紙地図による現在地や境界の把握



紙の地図では現在地の把握が困難

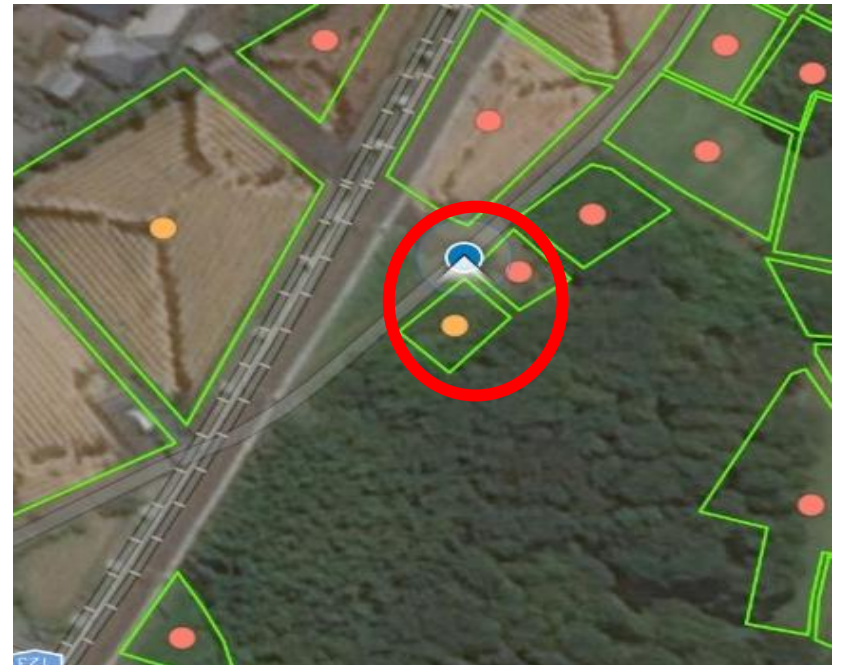


現状は一枚の農地にしか見えず、境界が不明



タブレットを
活用すると

実際は二枚の農地



- ・現在地が簡単に把握できる
 - ・農地の区画が簡単に把握できる
- ⇒確認漏れ、見間違いが無くなる



現地確認アプリ：すでに開発済み→皆様のお手元に届くタブレットにも入っています

操作画面のイメージ



①遊休農地の区分

農地番号 ⑨ EDU010000001093 ⑤

台帳情報

現地確認項目

確認状況

現地確認中

確認済

遊休農地の区分 ※必須項目

未入力

設定無

不耕作緑

不耕作黄

低利用

33条農地

再生困難

耕作中

その他

調査不可

②遊休農地の新旧の別

農地番号 ⑨ EDU010000001093 ⑤

無断転用

未入力

遊休新旧の別

未入力

新規発生

再発生

継続

遊休発生場所の区分

未入力

現地確認写真

現地確認メモ

登録

履歴

③遊休農地の現況

農地番号 ⑨ EDU010000001093 ⑤

無断転用

未入力

遊休新旧の別

未入力

遊休現況 1

未入力

傾斜地

不整形地

狭小地

湿田

囲繞地

連担が困難

その他

遊休農地等になりうる現況無

④写真の登録 ⑤メモの入力

The screenshot displays the '農地パトロール' (Farmland Patrol) app interface. The top status bar shows the time as 13:03 and various system icons. The app's header bar is red and contains the '農地番号' (Farmland Number) 'EDU010000001093' and a location icon.

On the left, there are several input fields and buttons:

- 遊休現況その他** (Other current status of idle land): A text input field.
- 遊休発生場所の区分** (Classification of idle land occurrence location): A dropdown menu currently set to '未入力' (Not input).
- 現地確認写真** (On-site confirmation photo): A section with a camera icon and a photo of a field. A red arrow points to this photo with the text '写真を登録できます' (You can register the photo).
- 現地確認メモ** (On-site confirmation memo): A text input field containing the text '昨年までは耕作されていたが、今年から遊休化' (It was cultivated last year, but it has become idle this year). A red arrow points to this field with the text 'メモを入力できます' (You can enter the memo).
- 現地確認メモ一覧** (List of on-site confirmation memos): A button below the memo input field.
- 登録** (Register): A purple button at the bottom left.
- 履歴** (History): A white button at the bottom left.
- メニュー** (Menu): A hamburger menu icon at the bottom left.

The main part of the screen shows a satellite map of a rural area. The map is overlaid with a grid of green polygons representing farmland parcels. Some parcels are labeled '耕作中' (Cultivating) in green text, while others are labeled '低利用' (Low utilization) in red text. A red pin icon is visible on one of the parcels. A legend in the top right corner explains the map symbols:

- 未確認 (Not confirmed): Red pin icon
- 確認済 (Confirmed): Green pin icon
- 承認済 (Approved): Blue pin icon
- 要注意 (Attention required): Red pin icon with a warning symbol

At the bottom of the map, there is a copyright notice: 'Copyright Mapbox, OpenStreetMap. Improve this map, Maxar'.

2. 所有者・耕作者への意向の把握

2. 所有者・耕作者への意向の把握での活用

意向把握用のシステム: 現在開発中 (令和5年4月からの運用開始を目標)



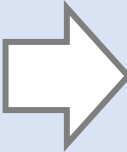
17:00 8月12日(水)

画面を更新する 姓姓姓 名名名

意向把握対象者の選択

意向把握の対象者を選択ください。

未確認	●●県●●市●●村 農業 太郎さん	ⓘ
未確認	●●県●●市●●村 農業 花子さん	ⓘ
未確認	●●県●●市●●村 耕作 次郎さん	ⓘ
確認済	●●県●●市●●村 農業 太郎さん	✔
確認済	●●県●●市●●村 農業 太郎さん	✔



次の項目の入力画面に自動で移行

17:00 8月12日(水)

●●県●●市●●村 農業 太郎さん

1 将来の意向確認 2 所有農地の意向確認 3 XXXXXXXXXX

所有農地はどうされますか？

1: 貸したい
2: 売りたい
3: 一部残したい

戻る



17:00 8月12日(水)

●●県●●市●●村 農業 太郎さん

画面を更新する 姓姓姓 名名名

1 将来の意向確認 2 所有農地の意向確認 3 XXXXXXXXXX 4 XXXXXXXXXX 5 XXXXXXXXXX

将来的に**経営をどうされますか？

1: 規模拡大したい
2: 現状維持希望
3: 段階的に規模縮小したい
4: 離農したい

戻る



選択肢に応じた入力画面に自動で移行

17:00 8月12日(水)

●●県●●市●●村 農業 太郎さん

1 将来の意向確認 2 離農予定の確認 3 所有農地の意向確認

離農予定は何年後ですか？

1: 1年後
2: 2～5年後
3: 10年以内

戻る

The screenshot shows a survey interface with five steps at the top: 1. 将来の意向確認 (Future intention confirmation), 2. 所有農地の意向確認 (Confirmation of intention for owned farmland), 3. XXXXXXXXXX, 4. XXXXXXXXXX, and 5. XXXXXXXXXX. The main question is '将来的に**経営をどうされますか?' (How will you manage your business in the future?). There are four options: 1. 規模拡大したい (I want to expand the scale), 2. 現状維持希望 (I want to maintain the status quo), 3. 段階的に規模縮小したい (I want to gradually reduce the scale), and 4. 離農したい (I want to leave farming). A hand icon is pointing to option 1. At the bottom left is a '戻る' (Back) button. At the bottom center is a 'メモ欄' (Memo field). At the bottom right are two buttons: '中断する (一時保存)' (Pause/Save) and 'スキップ' (Skip), both highlighted with red boxes and hand icons.

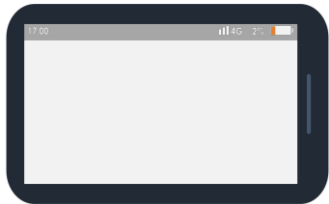
回答一覧(最後に表示)

農地バンクの利用 必須	: 可
集約化への協力 必須	: 可
情報提供可能機関	: 土地改良区
今後の経営の意向 必須	: 拡大
規模拡大・集約化の時期 必須	: 3年超5年以内
規模拡大希望面積 必須	: 水田: XX ha
農地希望エリア 必須	: 県内
耕作地拡大方法 必須	: 経営の受託
希望借受期間 必須	: 20年以上
全部効率利用、常時従事の確認 必須	: 済
農作業委託の利用有無 必須	: 農作業委託を利用していない
後継者の有無 必須	: 有り・世帯員

<システム開発にあたって>

- ① できる限り簡単に操作できるように(画面をタップするだけ)
- ② 回答できない場合はスキップできるように
- ③ 中断(一時保存)できるように
- ④ 最後に全回答を表示し、確認・修正できるように

3. 活動記録



活動記録用のシステム: 現在開発中(令和5年4月からの運用開始を目標)

紙の活動記録簿

農業委員会活動記録簿 (8 月分) 氏名 農地 太郎

【記入例1】 道すがら荒れている農地がないか確認した場合

No.1										
日時	8月10日		活動時間		20分		場所		自宅・訪問・電話・役場・ 圃場 ・その他	
項目 (大-中-小)	3-①-ii その他詳細 ()						会議名			
活動の 相手	氏名				属性		出し手・受け手・関係機関・参入希望者			
	(受け手の場合)該当の有無 認定農業者・認定新規就農者・基本構想水準到達者・集落営農経営									
意向 概要	売・貸・買・借・委託・参入				新規 就農者 情報		現地案内・出し手との立ち合い・関係機関紹介			
	面積(a)		農地バンク の活用意向		有・無		面積(a)		希望作目	
詳細	圃場に向かう途中、〇〇地区△△付近の圃場で荒らしづくりされているのを発見。 事務局に報告し、今後指導に入ることを確認した。									
活動成果	面積(a)		成果内容		受け手と出し手との合意・遊休農地解消・j					
	(遊休農地解消の場合)方法 自ら耕作再開・農地バンクに貸付/売却・農地バンクj									
備考										



タブレットで記録できるように

活動記録簿入力

活動記録簿を入力する委員情報

委員の別 農業委員 氏名 荒川 実 委員検索

日付

必須 2022/09/09 白

活動時間(分)

必須 入力例「90」
70

場所

- 必須
- ☐ 自宅
 - ☒ 訪問
 - ☐ 電話
 - ☐ 役場
 - ☐ 圃場
 - ☐ その他

4. 総会・打ち合わせ等



タブレットを操作して総会の資料を確認する様子



タブレット端末を活用したミーティング風景

＜総会・打ち合わせで活用するメリット＞

- ① ペーパーレス化（印刷費の削減、環境負荷低減）
- ② オンラインでの開催が可能（コロナ対策）

5. タブレット端末の活用に向けて

令和4年度は……

まずタブレットに慣れることから始めましょう！！



最近では……

居酒屋、ファミレスの注文でも導入されています！

最初は難しいかもしれませんが……

スマホと一緒になれてしまえば意外と簡単です！！

(※スマホよりも大きいので使いやすいです)

ご家族がお持ちのタブレットやスマホを借りて
触ってみてはいかがでしょう？？



＜市町村独自予算で既にタブレット端末を導入している農業委員会の声＞

導入直後

- マニュアル通り操作してもうまくいかなかった(委員)
- 操作が分からなくなり頻繁に事務局に尋ねてしまった(委員)
- 配布後操作説明にかなりの時間を要した(事務局)
- パトロール中に調査地に呼ばれることが何度もあった(事務局)



1年後

- 何回か使っているうちに問題なく利用できるようになり、調査があつという間に終了するようになった(委員)
- 委員さんからの問い合わせも減ったことで、どうしたら委員さんがストレスなく端末操作できるかといったことを考える時間ができた(事務局)

慣れるまでは大変ですが、一度使いこなせば大きな味方になります！！
積極的に活用していきましょう！！